

学習院大学図書館

第 247 回 所蔵資料展示

平成 27 年度

学習院大学図書館所蔵

貴重資料展

大江健三郎

直筆原稿

## ノーベル文学賞受賞者 日本人で2人目

ノーベル文学賞受賞作家。受賞は1994年10月のことである。受賞理由は、“who with poetic force creates an imagined world, where life and myth condense to form a disconcerting picture of the human predicament today.” 簡単に言うと、「詩的な言葉で、人生と神話が混交した世界を描き、見る人を当惑させるような、苦境に立った現代の人類の実態を描いた」ことが評価された。川端康成氏に次いで、日本人では2人目（ノーベル賞全体では、日本人で8人目）の受賞であった。

近年では、その政治的発言でも注目されている。「戦後民主主義」を自認・自称し、その代表者として見なされることもある。

### 大江健三郎 略歴

- 1935年 1月31日、愛知県喜多郡に生まれる
- 1950年 愛媛県立内子高等学校に入学
- 1951年 いじめを原因に愛媛県立松山東高等学校へ編入  
文芸部に所属し部誌「掌上」を編集
- 1954年 東京大学教養学部文科二類に入学  
学内機関紙に作品を発表する傍ら、フランス文学科に進学
- 1957年 『文學界』に「死者の奢り」を発表し、学生作家としてデビュー
- 1958年 「飼育」で第39回芥川賞を受賞<sup>1</sup>
- 1959年 東京大学を卒業、書き下ろし長編「われらの時代」刊行
- 1960年 伊丹ゆかり（伊丹十三の妹）と結婚
- 1994年 9月より、『新潮』にて三部「燃えあがる緑の木」の連載を開始  
10月13日、ノーベル文学賞を受賞、12月7日、ストックホルムで  
基調講演<sup>2</sup>を行う
- 1995年 「燃えあがる緑の木」が完結、自身最後の作とする
- 1999年 「宙返り」で執筆活動を再開
- 2006年 大江健三郎賞を設立(2014年まで開催)、以降も執筆活動を続けている

<sup>1</sup>他、主な著作は「個人的な体験」（1964）、「万延元年のフットボール」（1967）、「同時代ゲーム」（1979）、連作集「雨の木」を聴く女たち（1982）、「新しい人よ眼ざめよ」（1983）、「人生の親戚」（1989）等

<sup>2</sup>川端氏の講演の「美しい日本の私」をもじった「あいまいな日本の私」の文言は当時、流行した

ああ汝、汝の冬の用意をせよ——三好達治「汝の薪をはこべ」という詩の一説である。当館所蔵の直筆原稿は、大江健三郎の「詩」に対する思いを綴った原稿用紙4枚の作品である。残念ながら、どこに発表された文章であるかは定かではない。編集者の校正もまったくない状態であるため、下書きか、あるいは未発表原稿であるかもしれない。今後の調査が待たれるところである。

この原稿の中で大江は、今（原稿執筆時）、自分の中の「詩」といえば、ブレイク（ウィリアム・ブレイク）の「知の旅人」をあげると述べている。そして、サンフランシスコ滞在中に日系の老婦人から詩の墨書を頼まれ、冒頭の詩を書いた、と。自分の文章の基幹には、若い頃に“努力もなしに”覚えた、これらの「詩」があるのだ、と大江は述べている。

## ◆ 「大江健三郎」展示著書リスト ◆

書誌情報	請求記号	配架場所
小説のたくらみ、知の楽しみ / 大江健三郎著. 新潮社. 1985	914.7/363	大学図・書庫
万延元年のフットボール；われらの狂気を生き延びる道を教えよ / 大江健三郎著, (大江健三郎小説, 3) . 新潮社. 1996	910.81/286/3	大学図・書庫
僕が本当に若かった頃 / 大江健三郎著. 講談社. 1992	913.7/811	大学図・書庫
私という小説家の作り方 / 大江健三郎著. 新潮社. 1998	910.28/1439	大学図・書庫
取り替え子 (チェンジリング) / 大江健三郎. 講談社. 2004	Kodansha/お 2/11	大学図・1F 開架
大江健三郎作家自身を語る / 大江健三郎著. 新潮社. 2013	Shincho/お 9/23	大学図・1F 開架
大江健三郎 / 大江健三郎著. (本文学全集 / 池澤夏樹編, 22) . 河出書房新社. 2015	918A/N71n/22	大学図・1F 開架

他、多数所蔵あり



◆ 「大江健三郎」関連展示図書リスト ◆

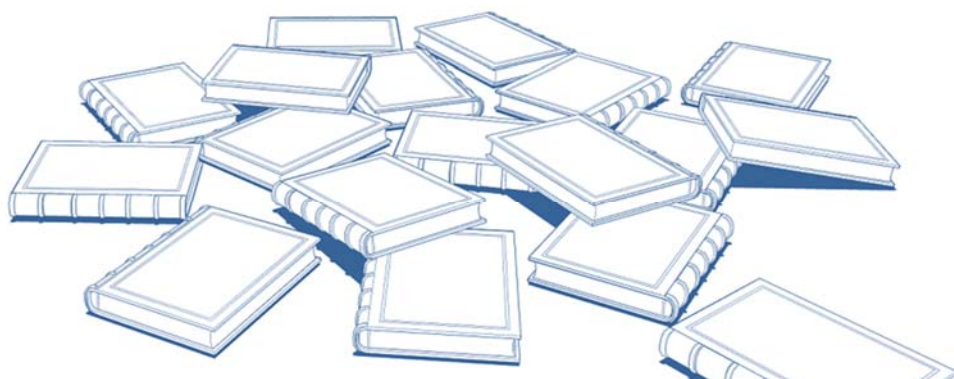
書誌情報	請求記号	配架場所
大江健三郎：八〇年代のテーマとモチーフ / 榎本正樹著. 審美社. 1989.	910.28/909	大学図・書庫
再啓蒙から文化批評へ：大江健三郎の 1957～1967 / 王新新著. 東北大学出版会. 2007.	910.28/2272	大学図・1F 開架
大江健三郎文学事典 / 篠原茂著. スタジオ VIC, 1984	910.28/638	大学図・2F 参考
大江健三郎がカバにもわかる本：コレ一冊!あといらないッ! / オーケンで遊ぶ青年の会編. 洋泉社. 1995	910.28/1259	大学図・書庫
大江健三郎文学の軌跡 / 中村泰行著. 新日本出版社. 1995	910.28/1264	大学図・書庫
文学者の「核・フクシマ論」：吉本隆明・大江健三郎・村上春樹 / 黒古一夫著. 彩流社. 2013	910.264A/Ku75b	大学図・1F 開架
大江健三郎・志賀直哉・ノンフィクション：虚実の往還 / 一條孝夫著. 和泉書院. 2012	910.268A/O18i	大学図・1F 開架
大江健三郎論：「狂気」と「救済」を軸にして / クラウプロトック ウォララック著. 専修大学出版局. 2007	910.28/2281	大学図・1F 開架

他、多数所蔵あり

明日からまた書生の生活に戻ります。

これからは本を読むことに専心するつもりですから

——ノーベル賞授賞式後のコメント



学習院大学図書館所蔵貴重資料展

発行：平成 27 年 8 月 1 日

担当：情報サービス課 佐藤飛鳥

情報管理課 藤本智美

本冊子は大学図書館ホームページでも公開しております

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/collection/exhibition.html>